United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

San'in Kaigan UNESCO Global Geopark

和牛のふるさと・小代（OJIRO）

吉滝・久須部（よしたき・くすべ）渓谷コース

山陰海岸ジオパーク散策モデルコース

初版：2012.10.29
最終更新日：2016.3.31

雄大な山々に抱かれた美しい渓谷の里、小代。人々は、山間部にできたわずかな平坦地や緩斜面に家や田畑を作り、自然と融合して暮らしてきました。豊富な水と多様な地質は数多くの滝や渓谷を作りました。農耕用に暮らしの中で育てられた牛は、やがて但馬牛として和牛の祖になりました。山と人の暮らしが織りなす風景はまさに芸術です。

小代物産館
地域の情報は小代物産館へどうぞ！
TEL:0796-97-2250

吉滝

かつては水田耕作や運搬用の役牛として飼われていた但馬牛。高い山に囲まれた谷筋の集落だけで繁殖が繰り返され、優秀な血統が守られました。時代の流れと共に食用牛として改良を重ね、神戸ビーフなど、ブランド牛の素牛として全国に渡り、各地で高い評価を得ています。小代は但馬牛の産地の一つとして知られ、特に昭和14年に生まれた「田尻号」は優秀な牡牛として、優秀な系統作りに使用されました。現在、全国で飼育されている高級黒毛和牛の母牛の99.9%が、この「田尻号」の血を引いていることが明らかにされています。

田尻号

久須部渓谷コース

スタート ＊時間は徒歩
①ふれあい温泉おじろん天然温泉湧出地
1分 ↓ 約30m
②久須部川の滑床
20分 ↓ 約600m
③久須部鉱山関連施設群
20分 ↓ 約600m
④要滝・三段滝

総移動時間45分
全行程約1.23km

吉滝コース

スタート ＊時間は徒歩
⑤吉滝キャンプ場
30分 ↓ 約900m
⑥嶋地池と牛の放牧場
20分 ↓ 約600m
⑦貫田玄武岩
5分 ↓ 約100m
⑧吉　滝

総移動時間55分
全行程約1.6km

久須部渓谷ショートコース

スタート ＊時間は徒歩
③久須部鉱山関連施設群
20分 ↓ 約600m
④要滝・三段滝

総移動時間20分
全行程約600m

吉滝ショートコース

スタート ＊時間は徒歩
吉滝入口駐車場
10分 ↓ 約200m
⑦貫田玄武岩
5分 ↓ 約100m
⑧吉　滝

総移動時間15分
全行程約300m

オススメ

森に眠る鉱山の痕跡を探してみよう！
※坑道内は立ち入り禁止です

オススメ

凡例

トイレ
駐車場
食　事
説明看板
道　順
足元注意
交通安全確認
久須部渓谷コース
久須部渓谷ショートコース
吉滝コース
吉滝ショートコース
小代満喫ロングコース
田
畑・牧草地
絶景スポット
坑道跡

※小代満喫ロングコースは健脚向けの1日コースです。

美しい自然を守るため、石や植物は観察するだけにしましょう。
危険な場所や立ち入り禁止の場所には入らないようにしてください。
持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ！！

お問い合わせ：山陰海岸ジオパーク推進協議会　TEL.0796-26-3783　FAX.0796-26-3785　HPアドレス　http://sanin-geo.jp/

みどころいっぱい小代 吉滝・久須部渓谷

①ふれあい温泉おじろんと天然温泉湧出地

薄い茶褐色の天然温泉は湯当たりがよく、豊かな自然の中でゆっくりとした時間を過ごすことができます。泉質は中性の単純泉で源泉温度は約35度あります。温泉周辺の久須部川沿いには天然温泉が自然湧出している個所があり、温度は低いですが温泉の流路には温泉成分が沈殿しています。

②久須部川の滑床

久須部川沿いに矢田川に合流する辺りまで、要滝・三段滝と同じ白い岩石（凝灰岩）が見られます。特に外湯施設「おじろん」横の河床はとても滑らかで、夏になると子供たちが川遊びを楽しむ場所となっています。

③久須部鉱山関連施設群

久須部鉱山は昭和初期まで稼働していた鉱山で、金などを採掘していました。周辺には鉱山関連のコンクリート建築物が散在し、当時の賑わいを偲ばせます。鉱床のタイプは岩盤に熱水が入り込み、溶け込んだ成分が析出してできる熱水鉱床で、坑道も残されています。
※坑道内や建築物内は危険ですので、立ち入らないようにしましょう。

④要滝・三段滝

下流から見て向かって右側が三段滝、左側が要の滝です。約300万年前の火山活動で発生した大規模な火砕流によって作られた白い岩石（凝灰岩）でできた、なだらかな滝です。滝の近くまで車で行くことができ、久須部渓谷「滝見亭」の横の道を上がって、2～3分で滝に到着します。

⑤吉滝キャンプ場

標高600mのキャンプ場で、小代区内が一望できる展望台があります。真夏でも涼しく、「吉滝」なども散策できる絶好のロケーションを満喫できます。夜は美しい星空に包まれ、明け方には雲海に出会えることもあります。
※営業期間：4月下旬から11月中旬
（問）0796-97-2392

⑥嶋地池と牛の放牧場

嶋地池は地すべり地の頂部付近に断裂によってできるくぼ地に、水がたまったものです。周辺は地すべりによりできた緩傾斜地が広がっており、クロボク土の畑で高原野菜が栽培されています。丘の上の牧草地では但馬牛が放牧されており、高原ののどかな風景を作り出しています。

⑦貫田玄武岩

駐車場から吉滝までの遊歩道沿い山側には、約130万年前に噴出した玄武岩溶岩がところどころに見られます。水に濡れ黒く光る溶岩と、それを覆う植物の緑とのコントラストは見事です。周辺の遊歩道沿いにはスギ、ケヤキ、トチなどの巨木が林立しています。周辺の雑木林は、紅葉の名所としても知られています。

⑧吉滝

兵庫県指定天然記念物の吉滝は上段23m、下段5m、計28mの高さがあり、約300万年前の火山活動で流れ出した溶岩（安山岩）でできています。滝つぼの背後にある洞窟中に「吉滝神社」があり、滝を裏側から見られることから「裏見の滝」と呼ばれる珍しい滝です。滝の左右にある岩盤の割れ目からは、銀滝（左側）と金滝（右側）が流れています。

番外① ふれあい歴史公園

中世の山城跡を、やぐら、堀切等の復元により公園化したものです。城山城は主郭と東西南北の４つの砦で構成され、東西150m南北500mに及ぶ広大なものです。山すそは久須部川と大谷川が取り囲み、天然の要塞になっています。施設内は、物見やぐらや昔をイメージした案内看板などがあります。

番外② うへ山（貫田）の棚田

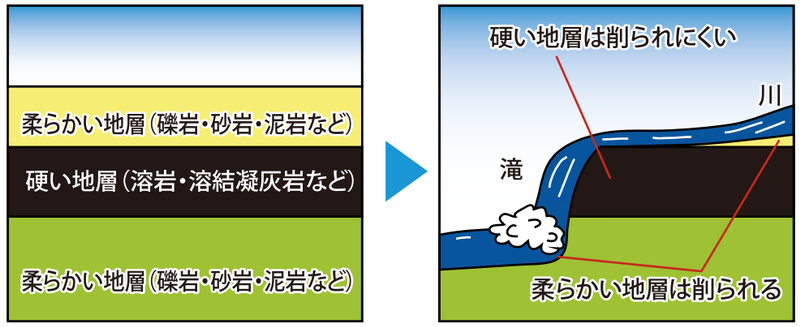
地すべりによりできた緩斜面を利用した棚田で、「日本の棚田百選」に選ばれています。棚田には雨水や地下水を自然に蓄えて洪水を防ぎ、谷川を雨水が一気に流れ下ることを防ぐ「緑のダム」という防災の役割があります。棚田で作られる米のおいしい理由は、山あいのきれいな谷水と空気で育つこと、そして米の味を決める登熟期に最も気温差が大きくなり、糖度が増すためです。

ジオコラム①

地質多様性と豊富な水が作り出す美しい景観 ～滝・渓谷～

小代周辺は、主に日本海拡大初期～拡大中の川や海で堆積した砂岩や泥岩、日本列島形成後、活動した火山から噴出した溶岩や火砕流によりもたらされた凝灰岩（火山灰が固まった岩石）などでできています。

この地質の多様性が、多様な地形を作る一因となりました。特に、溶岩や溶結凝灰岩（高温で堆積した火山灰が熱で溶けて固まった岩石）は硬く、しばしば滑床や滝を作ります。吉滝は溶岩、要滝や三段滝は溶結凝灰岩でできており、それぞれ特有の景観を作っています。



長い年月をかけ水が大地を削り、滝や渓谷を作ります

クイズの答え ①：ジオコラム①を見てね。 ②：きれいな水が豊富であり稲作に適していること、昼夜の寒暖の差が大きく米の甘みが増すこと、地形的要因により限られた田で稲作を行うのでとても丁寧に愛情を込めて米作りをしていることなどが、おいしいお米を育んでいます。

ジオコラム②

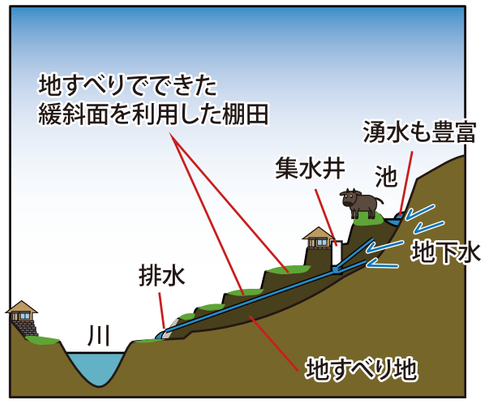
地すべり地の利用と防災

山の斜面の傾斜が急で平坦地が少ない山間部では家や田畑を作る場所が限られています。川が大地を削りできた河岸段丘の平面地や地すべりによる緩傾斜地に、人々は集落や田を作り、渓谷沿いや斜面に家々と棚田が並ぶ今日の美しい景観を作りあげました。特に地すべりが発生する地域は湧水が多く、稲作に必要な水を確保することができます。

また、地すべりによる土塊移動で地面が耕されるとともに窒素分が土壌に混入するため植生にも良い効果を与えます。棚田は雨水を蓄え、地下に浸透するのを防止し、地すべりの再滑動を防いでいます。

さらに、地すべり地の集落では、地下水位の上昇による再滑動を防ぐため、集水井を設けて地下水を効果的に排水するなど、斜面災害へのさまざまな対策がなされ、安全が確保されています。

集水井



人々は自然の地形を
うまく利用して暮らしています

制作：山陰海岸ジオパーク推進協議会、兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 ジオ環境研究部門